第187回 深田研談話会

深田地質研究所では、「地質学およびその関連分野における先端的研究者と、地質・地質工学関係の、とくに若手技術者との相互交流の場を設け、交流を通して応用地質学の実践と技術の向上を図る」ことを目的として、「深田研談話会」を開催しております。

「深田研談話会」は，技術士CPD（継続教育）履修実績として申請できます。

地震や火山災害とどの様に付き合うか
-南海トラフ地震と御嶽山2014年噴火-

御嶽山
2014.9.29 photo by Yamaoka

講 師　山岡　耕春 氏（名古屋大学大学院環境学研究科教授）

地震や火山噴火の確実な予測は困難であることが明らかになってきた。その一方で、観測技術の進歩により小さな変動でも確実に捉えられる様になってきた。この様な状況において、専門機関はどの様に情報を出すべきか、防災行政は何を考慮すべきか、個人はどの様に行動すべきかについて、南海トラフ地震や2014年御嶽山噴火に関わる情報を材料にして考えてみたい。

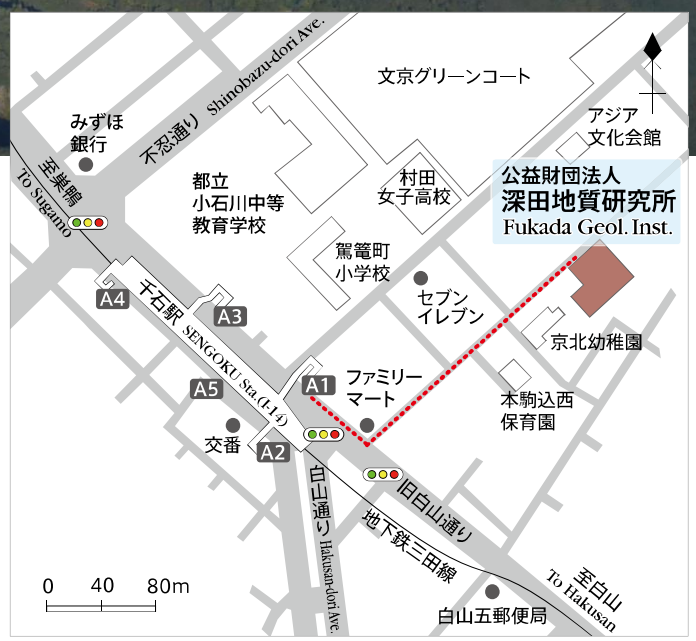
日　時： 2018年7月13日(金)
15：00 ～ 17：00 【14：30 開場】

会　場： 深田地質研究所 研修ホール

定　員： 70名（先着順）

参加費： 無料

申込み開始 ： 2018年6月20日(水)
申込み締切 ： 2018年7月11日(水)
定員に達し次第締め切ります。



都営地下鉄三田線千石駅下車 A1 出口より徒歩3分

参加ご希望の方は、必ず事前に深田研ホームページの参加申込みフォームからお申込み下さい。
FAX・ハガキでもお申込み可能です。その際、氏名・所属・連絡先（住所・電話番号）をご記入ください。

公益財団法人 深田地質研究所
〒113-0021 東京都文京区本駒込2-13-12
TEL: 03-3944-8010　FAX: 03-3944-5404
http://www.fgi.or.jp/